

# 大泉

## 友達大好き 学校大好き

石井 友行

表題にあるような気持ちをもてる子を育てたいと思います。簡単な言葉です。でもその実現は難しさもあります。

まず友達を好きになるということ。友達と一緒に遊ぶことの楽しさ、話をして分かり合えることのうれしさ。子供たちは集団生活の中で友達の存在の大きさをいろいろな場面で見ます。友達はある時は自分を支えてくれ、またある時はライバルにもなります。いつも自分に都合のよい存在が友達ということではありません。時にはけんかをして、厳しく責められることがあるかもしれません。しかし相手の言葉をきっかけに自分の行動を振り返ることができれば、それは本人の成長につながります。冷静になった時に友達のありがたさを再認識することも多いのです。子供の成長に喧嘩も重要な役割を果たします。

友達作りの名人は友達の失敗にたいして寛容です。寛容な子の特徴は自己受容ができています。自己受容とは「自分はこれでいいんだ」と自分で自分を認めることができることです。「おまえはダメな子だ」と言われ続けたらどんな子だった

< 発行 >  
練馬区立大泉小学校  
< 所在地 >  
練馬区東大泉 4-25-1  
TEL 03-3924-0144  
FAX 03-5387-2092



自己受容なんてできません。家庭でも子供の良いところを見つけ、言葉に出して褒めてやってください。

次に学校を好きになるということ。学校が好きになる前にまずは自分の所属する学級を好きになるということが必要です。学級の編成にあたっては子供の希望は聞きません。ですから、気の合う子もいればそうでない子もいます。これは社会の縮図です。大人も同じだと思いますが集団の中で自分の居場所があると感じることができれば少しくらいつらいことがあっても頑張ることが出来ます。

集団に貢献しようとする前向きな気持ちにもなれます。「居場所がある」とどんな時に感じるのかといえばそれは、自分の役割があつて自分を認めてくれる仲間がいると感じる時です。それは学習の場面かもしれないし休み時間のこともかもしれません。係活動や当番活動、クラブや委員会活動の場面かもしれません。どんな場面でもいいから「自分はこの学級に(この学校に)なくてはならない存在なんだ」と思えるようにしたいと思えます。そのため私には子供を肯定的に評価し、自信と仲間意識が育つよう指導していきます。自分の所属する集団が好きであればいいものは発生しにくくなります。子供たちが楽しく充実した学校生活を送ることが出来るよう昨年度のテーマであった「共に生きる」という思いを今年も大切にしながら教育活動を進めてまいります。

### 4月の行事予定

5日(金)	春季休業終了
8日(月)	始業式・入学式
9日(火)	給食開始(2) 6
10日(水)	定期健康診断開始
11日(木)	身体計測(全)
12日(金)	5時間授業
15日(月)	安全指導・安全点検
16日(火)	歯科検診(4) 5 6
17日(水)	保護者会(5) 6 5
18日(木)	聴力検査(5)
19日(金)	委員会活動
22日(月)	避難訓練
23日(火)	聴力検査(2) 3
24日(水)	保護者会(3) 4
25日(木)	寄生虫検査提出日
26日(金)	聴力検査(1) 5
30日(火)	給食開始(1) 5
31日(水)	保護者会(1) 2
	尿検査一次提出日
	歯科検診(1) 2 3 5
	内科検診(2) 4
	クラブ活動
	1年生を迎える会
	地域巡り
	5時間授業(3) 6
	地域巡り
	5時間授業(3) 6
	視力検査(6)
	地域巡り
	5時間授業(3) 6
	遠足(5)
	耳鼻科検診(1) 5 6
	寄生虫検査提出予備日
	国学力調査(6)
	尿検査一次提出予備日
	心臓病検診(1) 対象者
	遠足(3) 4
	光が丘プール(5)
	内科検診(5) 6
	昭和の日
	視力検査(5)

### 《4月の生活目標》 「学校のきまりを守りましょう」

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。子供たちは、新しい先生や友達との出会いに、わくわく・ドキドキしていることと思います。はじめは、新しい環境に不安や戸惑いを感じることもありますが、ご家庭で学校生活のことを話しながら、子供たちを励ましていただければと思います。また、心配なことがありましたら、担任までご連絡ください。

本校では、教育目標のもと、「元気なあいさつ」や「思いやり」を合言葉に生活目標を決めて子供たちに意識させるようにしています。また、子供たちが安全で楽しい学校生活を送るために、約束やきまりを守ることを大事にしています。四月は、学校のきまりを守ることが目標です。「大泉小学校 生活のきまり」を配布しますので、ご家庭でお子様と一緒に読んでください。

新学期は環境の変化から心身ともに疲れやすい時期です。健康面には十分は配慮していただくようご協力よろしくお願いたします。

今年度の「心のふれあい相談室」については、後日詳細をプリントでお知らせいたします。

東日本大震災から二年が経ちましたがまた大きな地震が起きるかもしれません。緊急時の集合場所をお子さんと話し合っておいてください。よろしくお願いたします。

(小林 雄太)